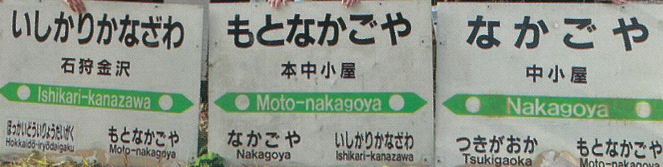


当別高校の 学びの舞台は 小さなまち

当別高校 × 当別町商工会

廃止された線路をたどる
フットバスを実現!!



実習で作ったメニューを
【学食ランチ】で
学校の人々に提供

地元企業の現場へ
体験学習。
「働く」ってなんだろう?

親子サロンや
認定こども園などの
プロの現場で保育実習

自分たちで作った野菜や
地元の食材を加工。
商品開発から販売まで!

北海道農業高校生
全道ガーデニング甲子園
準大賞受賞!!

当別高校の強み!

- 製菓衛生師資格を家政科・園芸デザイン科で取得可能!
- 介護職員初任者研修を全学科対象で取得できる!
- 当別町商工会会員による企業説明会で地元就職に強い!
- AO入試に強い地域と連携した多彩な授業!

当別高校を覗いてみよう!

当別高校の
多彩な3学科

- ・多彩な未来を叶える 普通科
- ・人に喜びを与える 家政科
- ・ひらめきを形にする 園芸デザイン科

令和8年度

1日体験入学募集中!

QRコードを読み込み
googleフォームより
お申し込みください。

「まちも教室に」楽しく学ぶ
当別高校の日常も発信中!

当別高校を応援する会
インスタグラム(非公営)

当別高校 公式note



9/4

金

12:30~
16:00

授業だけでなく高校生活を体験できる!

部活動

農場

校舎見学

〒061-0296 石狩郡当別町春日町84-4

お問い合わせ 0133-23-2444 担当・教頭:松本

最新情報は 公式HPを検索!

当別高校



『当別町』でなりたいたい自分を見つける！

在校生に聞きました！

みんなの前で話せる自信がついた

3年A組 普通科 長谷川 実生 さん

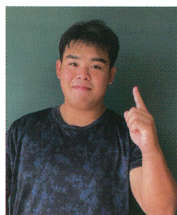
入学する前の私は、今以上に自分に自信がありませんでした。特に人前で発表するのが苦手で、声や手足がよく震えていました。探究活動で関わる先生や地域の方は優しい方ばかりで、困ったときには協力やアドバイスをいただくことができました。また失敗しても、まずは良かったところを褒めてくださるので「また挑戦しよう！」という気持ちになりました。温かい周りの方のおかげで自信がつき、堂々と人前で話せるようになりました。



農業鑑定協議で全国大会出場！

3年D組 園芸デザイン科 二瓶 恵祐 さん

人と話すのが苦手だった私は、農業クラブや地域での販売活動などを通して人と関わる楽しさを知り、成長することができました。農家インターンシップや課題研究、柔道部の活動でも先生や地域の方々に温かく支えられ、農業鑑定競技での全国大会出場や柔道での全道大会3年連続出場という成果を残せました。多くの人に支えられ、自分の興味を深く学べた当別高校での毎日は宝物です。



町のカフェでオリジナルランチを提供

3年E組 家政科 西田 爽気 さん

家政科調理コースでは、2年生から「ひだまりカフェ」というランチを提供する特別実習があります。「人に提供する」ということや、接客、ポスター・メニュー制作など、すべて自分たちで行う事に最初は不安を感じましたが、当日はお客様から温かい言葉やアドバイスをいただき、貴重な体験となりました。保育コースでも、実際にこども園に行く特別実習などを通じて成長できます。先生方のサポートが手厚いので、自分が思う以上のスピードで成長できたと感じています。



未来に向かってジャンプ!!



時には教室を飛び出して
当別の森で授業を受けることも!

仲間・企業・町民
人と関わることで気づく
『自分の強みと活かし方』



自然動物と人の
棲み分けについて教えてもらいました。



学校の農場で実践活動中!

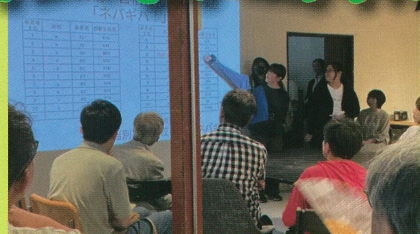
専門的な知識と技術取得に向けた実践活動の中で人とのコミュニケーションは欠かせません。家政科・園芸デザイン科では、その中で、考え、チャレンジし、自己実現する力を身につけます。

また、普通科では『自分の好きを追求する探究活動』に取り組みます。体験⇄振り返りのサイクルで「自分はどんな人間だろう?」と考える時間をたくさんとります。小さな町にある唯一の高校だから、地域との関わりがたくさん!そこで生まれる多世代交流は未来への大切なステップとなります。

もっと力を伸ばすなら!

やりたいこと、とことん粘る!

粘議場ネバギバ



成功するまで続けちゃえば失敗なんてない!それにはみんなに足りない力を補う仲間が必要。ネバギバはみなさんの思いを地域の人たちにプレゼンし助けを求める場です。想いが届いたとき「街が味方」になります。

粘議場卒業生インタビュー

粘議場での関わりをきっかけに、建設業界の道へ

ハヤカフ建設株式会社(当別町) 真島 涼友 さん



学生の頃はネガティブ思考でしたが、粘議場に繰り返し挑戦し、様々な立場の方と前向きな対話できる自分になりました。今の会社の常務に、粘議場で出会いました。建築業界は怖い・厳しいイメージがありましたが毎回気さくに、親身になり話を聞いてくださる常務の人柄に惹かれ、興味を持ちはじめました。そして関わりを重ね、実際の雰囲気を知り、信頼できると思い入社を希望しました。今では社員として毎日建設現場へ通い、今年の5月には社会人として粘議場に参加しました。今の自分があるのは粘議場に挑戦したおかげだと思っています。

ネバギバを見学に来ませんか?

お問い合わせはこちらから



令和8年

9/25(金) 10/10(土)・30(金) 11/27(金)

場所: 当別高校校長室 15時半頃スタート!

※1 10/10(土)は トウベツミライフェスティバル (北海道医療大学)内での開催となります。

第4回・全国高校生政策甲子園※2
北海道地区予選 設定テーマ部門
最優秀賞を受賞!



粘議場で鍛えたプレゼン力と街の皆さまのサポートを受け、見事最優秀賞を受賞しました。応援ありがとうございました。

※2 次代を担う高校生が主役となり日本の未来を創るための具体的な政策を立案・提言する、日本青年会議所主催の全国規模政策コンテスト。